

大規模な防災訓練が石狩市で行われます

10月11日(日) 10時～12時30分に行われる、千人規模の石狩市総合防災訓練にあなたも参加しませんか！



市では「地区防災ガイド」を活用した防災訓練も市内全35カ所で実施しています。



平成25年から2年にわたって行われ、参加者の皆さんは実際に避難ルートを確認したり、

危機管理担当 中内 翔兵



地域住民が中心となり、



避難所運営や、



炊き出しなども体験。具体的な災害を想定し、訓練を行いました。

訓練には市民4,342人が参加しました！



「訓練は続けるべき」という市民の声

「地区防災ガイド」のワークショップでは、参加者から「計画を立てて終わりではなく、実際に訓練をして、地域でこの計画を育てていくことが重要だ」という意見が多数寄せられました。そこで市では、市内各地域で計35回の防災訓練を実施しました。訓練実施後のアンケートでは、8割以上の方が「訓練を今後も続けたほうが良い」「訓練は地域が主体となって取り組むべきもの」と回答し、市民の皆さんの防災意識の高さが伺えます。

市では、これを機に地域が主体的に防災訓練を実施するための補助材として、防災訓練のマニュアル「地域で実践！防災訓練 虎の巻」を作成しました。こちらは各町内会や自治会へ配布しています。また市HPからも入手できますので、ぜひご活用ください。

これからも地域で活発な防災訓練が行われると思いますので、まずは訓練に参加してみませんか？災害が発生したとき、自分や家族を守るために、どんな行動が必要なのか、ぜひ体験してください！

まちの総合防災訓練に参加しましょう！

東日本大震災以降、地域の皆さんと一緒に積み上げてきた石狩市の防災力をよ



市内の全町内会に呼びかけ、
総勢千人規模で
行われる予定です。

そして10月11日(日)には
防災関係機関が集結する大規模な
石狩市総合防災訓練が
あります!



やります!



一斉消火訓練や、



みんなで
防災訓練に
行ってみよう!

石狩湾

防災ひろば
志美65・48

337

231

川の博物館

茨戸川

市役所

誰でも見学できますので、ぜひ参加ください!



ヘリコプターによる
救助訓練などもあります。

り一層強固なものとするため、この秋、「石狩市総合防災訓練」を実施します。
訓練当日は消防や自衛隊、警察などの関係機関が一堂に集結するほか、石狩市防災マスターや消防団、地域の方にも参加していただき、普段できない高度な防災訓練を各種行います。また、災害時に活躍する車両や、防災に関する展示コーナーもあります。見学は自由にできますので、向上し続ける石狩市の「防災力」をぜひご覧ください!

石狩市総合防災訓練

訓練想定 留萌沖を震源とするM7.6の地震が発生。浜益区の北側で震度5弱の揺れを観測し、土砂災害により多数の行方不明者と死傷者が発生。さらに花川地区の中高層建物から出火し、厚田区沿岸には最大遡上高約3.9mの津波が押し寄せ、一部で床上浸水が発生

訓練内容 消防隊と救助ヘリコプターによる高層火災訓練、災害救助犬なども参加しての倒壊建物救助訓練、自衛隊炊事車を使用した炊き出し訓練ほか

日時 10月11日(日) 10時～12時30分
※悪天候の場合、
10月18日(日)に延期

場所 石狩市防災ひろば(志美65・48)

問合せ
総務課危機管理担当
☎72・3190

